

豊岡市こども計画（素案）に対する意見の募集結果と回答について

1 意見募集（パブリックコメント）の実施状況

(1) 意見募集期間

2024年11月19日（火）～2024年12月2日（月）

(2) 公表資料の閲覧方法

ア 市公式ホームページ

イ 市役所こども未来部こども未来課窓口

ウ 市役所各振興局市民福祉課窓口

(3) 意見提出方法

ア 郵送

イ ファクス

ウ インターネットの意見提出フォーム

2 意見を提出された人数と件数

16人（31件）

3 意見の概要と意見に対する市の考え方

・一部表現（文言）を変えて表記している箇所があります。

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	P12 第3章 計画の目指す方向	長期目標「全てのこどもが、ウェルビーイングに暮らしている」、戦略目的「こどもとこどもを取り巻く人々が、笑顔で生き生きと暮らしている」という部分に共感します。	長期目標、戦略目的をめざして取り組んでまいります。

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
2	P16 主要手段1 こどもの多様性が尊重され、自己肯定感を持って自分らしく暮らしている	主要手段1は高める。としながら指標は91.4%以上と具体的目標がない。現状維持でもOKの指標で合致性がない。91.5%以上に出来ないか。	本アンケートは、こども計画策定に際し、初めて徴取した事項であり、現状の91.4%の数値が高いのか低いのか判断しかねるので、まずはこれを維持することを目指すこととしています。
3	P16 主要手段1 具体的手段(1) こどもが主体的に物事へ取り組んでいる	演劇祭という新たな世界を豊岡にもたらしてくれたことは大きな希望です。これからの子どもたちは、国籍や性別にとらわれることなく、自ら色々な世界へ飛び出してほしいと思っています。親と一緒に過ごす限られた時間の中で、一人一人の良さを発見・発揮出来るきっかけに、演劇祭はなると確信しています。うちの娘は、1歳の時に演劇祭や出石永楽館歌舞伎を通じてタップダンスや芸に触れて、今では歌って踊るのが大好きな女の子です。親である私も、子育てに追われる中で町中でふと芸術に触れる機会があり、娘の「好き」が発見出来ました！とても感謝しています。	幼いころから文化芸術活動を通じ、多様な学びや価値観に触れる機会を提供することによって、将来、主体的に物事へ取り組めるよう努めてまいります。
4	P16 主要手段1 具体的手段(2) 「こどもの居場所がある」	中高生の居場所として、豊岡地域や出石地域に「サードプレイス」が生まれてきています。 サードプレイスのスタッフは子どもと斜めの関係性を構築することで家族以外の相談相手となりうるので、ぜひ市としても取り組みを評価し、維持や拡大の支援をしてほしいです。 子どもは自分の足や自転車でしか思うように移動ができません。移動交通課題に向けた取り組みも必要ですが、少なくとも	ご指摘のサードプレイスを含め、こどもが安心して過ごせる場、したいことができたりできる場が多くあることは、こどものウェルビーイングのためには大切なことと考えており、戦略体系図の具体的手段に挙げています。 市民の方々が設置されている居場所もあるとお聞きしていますので、まずは、現状の居場所を市ホ

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
		も小学校区単位ごとにそのような居場所ができてほしいです。	ホームページで紹介し、必要とする子どもへ情報が届くよう取り組んでまいります。
5	P16 主要手段1 具体的手段(2) 「こどもの居場所がある」	<p>子育て支援については、子育て世帯が遊びに連れて行く場所が少ないことが課題であると感じています。アイティ4階のわっくとよおかのような施設の拡充や、他市になりますがひまわりの丘公園や淡路海浜公園のような大きな施設の設置などがとても効果的であると考えます。ぜひ検討していただき、豊岡市子ども計画に反映していただければと思います。</p> <p>豊岡市に戻ってきて、以前より子育てがしやすくなったと実感しています。私の子どもたちが大人になった時、戻ってきたいと思えるような豊岡市にしていきたいと思います。</p>	<p>現時点で、大きな施設を建設することは考えておりませんが、市民体育館跡地と中央公園の整備を計画しています。</p> <p>市内の子育て世帯を意識した既存の公園などの遊び場所やイベントの情報発信に努めてまいります。</p>
6	P18 主要手段2 安心して妊娠・出産ができています	妊娠出産の項目なのに指標は子育てしたいですか。妊娠と子育てでは事案が異なり適切な指標ではない。	<p>4か月健診時アンケートでの「妊娠・出産について満足している割合」を指標とします。</p> <p>2023年度の本市の数値は、93.3%でしたので、95%を目標とします。</p> <p>なお、2022年度の全国平均は84.6%でした。</p>
7	P18 主要手段2 具体的手段(1) 「妊娠・出産する人が、経済的に支援されている」ほか	<p>豊岡で子育てしてて思うことは、妊娠中から健診に行く度に一部助成しか無いため、毎回いくらかかるんだろうと不安になる。</p> <p>妊娠中からも毎回お金がかかるのに、妊娠中は歯科検診のみ。ボロボロになる歯に対して治療するにはプラスで費用がかかる。出産する時も国の補助が上がったと言えどお金がかかる。出産したあとは乳児医療、児童手当以外に補助が無いので孤独で子育てしてるように感じます。人数が多ければオムツ代</p>	<p>現在、妊婦健診については、初回23,000円、2回～14回5,000円を上限として助成していますが、助成額を上回る費用がかかる場合があるため、助成の拡充を検討してまいります。</p> <p>妊娠中は虫歯や歯周病になりやすいので、歯科検診を1回無料で受診できるようにしています。歯の治療費への助成は現時点では考えておりません。</p> <p>子育て世帯に限らず、全ての市民が健康であるこ</p>

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
		<p>もミルク代も全て倍です。産みたい気持ちがあっても踏み出せない若者も多いはずです。</p> <p>少子化対策と言いますが、パパやママが健康で居なければならないのに、何故子育てをする親に対する医療費の助成がないのでしょうか？歯医者やそれ以外にも行きたいけどお金がかかるからと我慢しているご家庭を沢山目の当たりにしてます。</p> <p>沢山産んでもお金がなくなる一方で何も恩恵はありません。子育てをこれからしていくママ、子育てをしているパパやママに優しい市を作って欲しいです。</p>	<p>とが大切であり、子育て世帯のみを対象とした助成については考えておりません。</p> <p>戦略目的では、「こどもとこどもを取り巻く人々が、笑顔で生き生きと暮らしている」状態を目指しており、いただいたご意見の、子育てをこれからしていく方、子育て中の方にとって優しい市と同様の意味だと考えています。</p>
8	<p>P18 主要手段2 具体的手段(1) 妊娠・出産する人が、経済的に支援されている</p>	<p>人口減少の原因や課題は様々です。私の場合は不妊治療を経て子供を授かりました。豊岡市の不妊治療は医療面では全く追いついておらず、相談する側としては不安だったため、私は自分で調べて鳥取の病院に行きました。不妊治療は長期化すると、心身や金銭面の負担が大きくなります。病院と身体の相性もあるため、なかなか難しい問題ではありますが、高齢出産・晩婚化対策も少子化対策へ繋がると思います。兵庫県と豊岡市合わせて、不妊治療の助成金がありとても助かりました。</p>	<p>豊岡市では、2022年度から市独自の不妊治療の助成制度を創設し、兵庫県でも2024年度から先進医療費と通院交通費に対する助成が開始されました。両者の助成制度は併用可能です。</p> <p>不妊治療への支援については、今後も研究してまいります。</p>
9	<p>P19 主要手段2 具体的手段(3) 「妊婦や産婦とその家族が相談できる場所・人がある」</p>	<p>すべての〇〇相談において、〇〇相談がありますよーと言われて相談するのはハードルが高いしそれを聞ける人なら大抵色々な人に相談できる人だとおもいます。</p> <p>SNSを利用して相談できる等した方が匿名性もあり相談しやすくなると思うので、そちらも設立を考えていただければと思います。</p>	<p>現在、市単独でのSNSによる相談窓口は設けておりません。</p> <p>兵庫県（こども家庭庁）において、子どものため、親のための「親子のための相談LINE」が開設され、匿名で相談することができます。</p> <p>https://www.cfa.go.jp/policies/jidougyakutai/oyako-line/</p>

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
	ほか		(市のホームページからもリンクを張り、ご案内しています。)
10	P20 主要手段3 具体的手段(1) 「子育て当事者が、経済的に支援されている」	母子家庭です。息子(高2)大学進学希望しています。 息子は勉学をととても頑張ってるので大学に進学させてやりたいです。 大学は高校よりかなり費用がかかるので少しずつ貯めていますが、それでも金銭的に苦しい状況です。豊岡市独自の奨学金などを設けて頂けると有難いと思っております。	豊岡市独自の無利子貸与型の奨学金制度があります。市のホームページに「豊岡市奨学金のしおり」を掲載しています。 ご不明な点は、教育委員会教育総務課へお問い合わせください。
11	P20 主要手段3 具体的手段(1) 「子育て当事者が、経済的に支援されている」	こども医療を中学生まで無料にしてほしい。主人が転勤族で今まで18才まで子供医療の無料の所に住んでいました。今、子供は、中1です。子供が小学5年の時に豊岡市に引っ越しし、2割負担にビックリしました。 歯医者の方も無料だったのに、豊岡は2000円払わないといけないみたいで、今までフッ素してもらってたのを、豊岡市に来てしてません。虫歯は気になります。体調悪くても、病院行くのも躊躇してしまいます。	こどもの医療費助成事業は、子育て世帯の経済的負担の軽減及び安心して子育てできる地域社会の実現のために実施しています。制度の拡充については、全市で実施している事業の財源や医療体制への影響なども考慮しながら、現在検討しています。 フッ素塗布については、2歳児を対象にした「こここ教室(2歳児歯科教室)」において、無料の歯科診察、歯科相談などと併せて、ご希望の方にフッ素塗布を500円で行っています。 これ以外での、フッ素塗布の助成については、現在考えておりません。
12	P20 主要手段3 具体的手段(1) 「子育て当事者が、経済的に支援されている」	年齢限定のこどもへの医療費が無料のようですが、無料だと、安易に医療機関へ行き、緊急受診の必要がある無料対象外の患者が、受診待ちとなり、迅速な処置が、遅滞となる。 こどもの医療費無料を終了し、こどもの医療費は、1割負担させることで、医療機関の待ち時間短縮につながるよう要望し	こどもの医療費助成事業は、子育て世帯の経済的負担の軽減及び安心して子育てできる地域社会の実現のために実施しています。 制度の拡充については、全市で実施している事業の財源や医療体制への影響も考慮して、現在検討し

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
	されている」	ます。	ています。
13	P20 主要手段3 具体的手段(1) 「子育て当事者が、経済的に支援されている」	<p>子供の医療費が無料になったことは非常にありがたいと思います。</p> <p>しかしインフルエンザなどのワクチンの補助がなく家族5人だと4万?5万(子供は2回必要)あまりの高額に接種を諦める人も多くあります。せめて半額でも補助をしていただければと思います。</p>	<p>子育て家庭を応援する多くの取組の中で、市として何を選択するかについては、優先順位、効果や財源を考慮し、しっかりと議論をして検討してまいりたいと考えています。</p>
14	P20 主要手段3 具体的手段(1) 「子育て当事者が、経済的に支援されている」	<p>保育料の無償化の対象年齢を引き下げただけだとありがたいです。1人目はまだ何とかなる時もありますが、子供が増えるにつれて自宅で一度に見るのが難しくなります。私は2人目出産時に、1人目を産前産後保育に申し込もうと考えましたが、保育料が高額だったので断念しました。産後は心身共に負担が大きいので、そういった面でも助けていただければ、出産に対する考えも変わると思います。</p>	<p>豊岡市では、子育て支援の観点から、国基準より低い保育料を設定しています。0歳児から2歳児の園児については、住民税非課税世帯であれば、保育料無償化の対象となります。多子世帯、ひとり親や障害児(者)のいる世帯に対しての保育料の負担軽減制度もあります。条件を満たせば、3人目の保育料は無償となります。</p>
15	P20 主要手段3 具体的手段(1) 「子育て当事者が、経済的に支援されている」	<p>0歳児からの保育料無償化 育休中の第二子退園も 保育料がかかると負担 3人目ほしいが踏み切れない</p>	<p>豊岡市では、子育て支援の観点から、国基準より低い保育料を設定しています。0歳児から2歳児の園児については、住民税非課税世帯であれば、保育料無償化の対象となります。多子世帯、ひとり親や障害児(者)のいる世帯に対しての保育料の負担軽減制度もあります。条件を満たせば、3人目の保育料は無償となります。</p> <p>育休退園について、現在の取扱いは、3歳児から5歳児クラスの園児は小学校就学前まで継続入園が可能です。0歳児から2歳児クラスの園児は、</p>

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
			<p>下の子が出生して3か月経過後の月末で退園していただいております。</p> <p>2025年4月から、0歳児から2歳児クラスの園児について、取扱いを変更し、出生児が満1歳になる日の月末まで、継続入園を可能にします。</p>
16	<p>P20 主要手段3 具体的手段(1) 「子育て当事者が、経済的に支援されている」</p>	<p>豊岡市ではこども医療の対象が高校生まで含めるとの報道があり、とても期待しています。現在は制度設計を目指しているとのことでしたが、ぜひ実現させていただきたいと思いません。</p>	<p>現在制度設計中です。</p> <p>全市で実施している事業の財源や医療体制への影響なども考慮しながら進めています。</p>
17	<p>P22 主要手段4 具体的手段(2) 「地域のこどもを地域で育てる意識が高まり、こどもを対象とした活動が増えている」</p>	<p>母数として子どもの人数が減少している中で、現行の行政区でも子どもの人数が昔に比べて減少しています。</p> <p>豊岡小学校エリアでは28の行政区の内、12地区が児童数10人に満たない状況です(令和6年度)。十分に活動が行えない地区も増えており、また地域のボランティアさんもお高齢で辞められる方もおられる状況で、今まで通りの形式を見直される必要があるように感じています。</p> <p>行政区を組み直すことまでは難しいかもしれませんが、行政の方で何らかの対策をしていただくことは出来ないものでしょうか。</p>	<p>人口減少により行政区単体での地域活動が困難になっていく中で、2017年度に概ね小学校区単位で、行政区の活動を補完する地域コミュニティ組織を立ち上げました。</p> <p>現在も、地域コミュニティでは子どもを対象とした事業を多く実施されていますが、現行の活動で見直す必要があれば地域コミュニティで検討することも一つの方法であると考えます。</p> <p>なお、子ども会活動については、人数が少ない地区では複数の区が協力して合同で活動をされている事例もあり、各区の実情に合わせて実施されています。</p>
18	P26	不登校(または不登校化していなくても学校がしんどい場合)	2024年7月に県教育委員会作成の「不登校児童生

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
	<p>取組方針1 (2)多様な居場所の確保</p>	<p>も含む)の小中学生の子ども及び親のための、相談先・居場所・民間フリースクールや学び場などの情報が集約されたような、オンラインでの情報発信場所(市のウェブページ、市のウェブサイト等)があると良いと思います。理由は、多様な選択肢を検討する状況になった場合、第一に「情報を得にくい」と感じます。</p> <p>また、豊岡市内に選択肢が少ない場合、近隣の市町村とも連携した情報発信もしていただけると良いと思います。</p>	<p>徒への全県応援ネットワーク」という冊子を全児童生徒の家庭に配布しました。豊岡市を含めた県内すべての教育支援センター、県立施設、フリースクール等民間施設、相談窓口等が紹介されており、保護者に有益な情報が届いたと考えています。</p> <p>本市としても小・中学校での対応の参考となる「豊岡市不登校対応マニュアル」を作成しており、関係機関先等を掲載しています。学校を通じて、今後も、児童生徒や保護者に必要とする情報を届け、支援につなげていきたいと考えています。</p>
19	<p>P33 取組方針1 (7)安心して外出できる環境の整備</p>	<p>以前にもお願いしましたが夕方のチャイムを年間通して5時にしていただけませんか？</p> <p>「昔畑に出ているお百姓さんがそろそろ帰ろうか」とわかるためにはじまったもので変えられませんとの理由で断られましたが6時では遅すぎて子供を9時？9時半に寝かす事ができません。もう一度ご検討ください。</p>	<p>今回のご意見は、チャイムの時間を17時とすることで、お子様の就寝時間を21時とするための子育て施策の一つとなることに気づくことができました。</p> <p>このチャイム放送は、太陽が沈み暗くなる頃の市民の安全・防犯のための意識啓発、また防災行政無線の屋外放送の受信確認などを目的に行っているところです。</p> <p>ミュージックチャイムは、2019年9月から全市を統一して、4月から9月までにあっては18時、10月から3月までにあっては17時としており、全市民の皆さまに浸透しているところですので、現行のとおりご理解いただくようお願いいたします。</p>
20	<p>P35 取組方針2</p>	<p>産科医療の確保とありますが、豊岡病院での出産一択のため、民間の産科が増えればより選択肢が増えると思います。</p>	<p>(産科医療の確保) 但馬の産科医療を守る必要があるため、但馬の3</p>

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
	(1)切れ目のない母子の保健・医療の確保	<p>臍帯血バンク加盟産科も視野に入れていただきたいです。</p> <p>小児医療の確保 ただ確保すればいいわけではなく、豊岡は夏は暑く、冬は雪が降ります。</p> <p>毎朝子供をおぶって長蛇の列ができるのが現状です。一部ネット予約がでぎるようになり、そちらの医療機関に流れ、混雑しているのも現状です。誘致するなら、ネット予約必須を条件にしていきたいです。</p>	<p>市2町と病院組合が協力し、但馬地域での産科医療の拠点となるよう、但馬こうのとり周産期医療センターを設置し、市内においてハイリスク分娩まで対応できる体制を既に整えていることから、産科の誘致は考えておりません。</p> <p>産科医療の確保と表記していますが、誤解を招かないよう、「産科医療体制の維持確保」に表記を修正します。</p> <p>今後も、この周産期医療体制の維持確保に努めてまいります。</p> <p>(周産期医療センターの臍帯血バンクへの加盟) 豊岡病院組合の判断になるため、その動向については把握しておりません。</p> <p>(小児医療の確保) 少子化の現状において、小児科の誘致は難しいものと考えており、現在の小児医療体制の維持確保が必要だと認識しています。</p> <p>このため、小児医療の確保と表記していますが、誤解を招かないよう、「小児医療体制の維持確保」に表記を修正します。</p> <p>なお、但馬の3市2町と兵庫県では、夜間や休日の時間外に子どもの医療に関する相談ができるよ</p>

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
			<p>う、豊岡病院に委託し、但馬地域小児救急医療電話相談の実施や、兵庫県においても、子ども医療電話相談（#8000）の設置により、小児医療がパンクしないようフォローしています。</p> <p>今後も、これらの施策を行うことにより、小児医療体制の維持確保に努めてまいります。</p>
21	<p>P37 取組方針2 (3) 幼児期の教育・保育の充実</p>	<p>今、3歳と0歳の子育てしてます。</p> <p>来年度から保育園に入園予定ですが、3歳児からは給食の時に主食（ご飯）を持参だと聞いています。</p> <p>お金の支払いはするので、3歳児も主食を保育園で出してほしいです。</p> <p>これから育児と仕事の両立で不安がたくさんある中、少しでも負担を減らせることができれば安心できます。</p> <p>どうか、検討していただき主食の提供よろしく願いいたします。</p>	<p>3歳児以上の園児の給食にかかる費用は実費負担となっており、保護者若しくは園が負担することとなっています。</p> <p>主食については、園の方針や設備等の違いにより提供している園とそうでない園があります。</p> <p>園を選択する際には、サービスの違いについても参考にいただき、入園をご検討ください。</p> <p>主食を園で提供するとなると、保護者の皆様に金銭的なご負担を頂くこととなるため、慎重に検討していく必要があると考えています。</p>
22	<p>P39 取組方針2 (4) 教育環境の充実</p>	<p>小学校、中学校の校区指定について。</p> <p>住んでいる地区で通う学校が決められてしまう事に納得が出来ない事です。</p> <p>何故、校区指定が必要なのか？という疑問に対しての理由がどうしても子供達の為の理由とは思えません。</p> <p>何故、学校選択の自由が出来ないのか。</p> <p>校区外申請をすれば、希望する学校に行けるのであれば良いのですが、申請をしても、理由が当てはまらない場合は許可し</p>	<p>市では、学校教育法等の関係法令に基づき、「豊岡市立学校の通学区域等に関する規則」を制定し、通学区域を定めています。</p> <p>なお、様々な理由により指定外の学校への就学が適切だと教育委員会が判断した場合は、当該就学を認めています。</p> <p>したがって、現時点において、学校選択の自由について、検討する予定はありません。</p>

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
		<p>てもらえないのが今の現状です。</p> <p>通わせたい学校の地区に引っ越せば、行けるのかもしれませんが、どの家庭であってもじゃあ引っ越そうか。と、簡単な事でもなく、色々な事情が重なり引っ越す事も出来ないのが現実。</p> <p>子供の想いを聞き、子供の為に、その子に合った学校を選択したくても申請が通らなければ通うことが出来ません。</p> <p>いじめや、何か心的危害があれば認めて貰えますが、事が起きてからでは遅いと思っております。</p> <p>子供がもしその様な状態になってしまってから学校を変っても心が傷ついてしまってからでは、学校に行きたくなってしまい、もお二度と笑顔で楽しい学校生活が送れなくなってしまいます。</p> <p>子供の為に絶対にあってはいけない事ですし、あつてからの対応では遅すぎると思っています。</p> <p>この地区に住んでいるからと言う理由だけで、通う学校を決められてしまう、そんな規定を変えて頂きたいと思っております。</p> <p>校区指定だから。と、通わせたくない学校に行かして何かあったらどうなのでしょう？</p> <p>学校選択の自由があったら、大人だけの思いではなく、子供の想いを聞き、子供の為にその子に合った学校生活を送れる様に楽しい毎日が送れる様に色々な選択肢が出来ます。</p> <p>親族が居ないといけない。引っ越し予定が無いといけない。</p>	

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
		<p>心的障害でないと認められない。</p> <p>そんな理由だけではなく、もっと子供達の想い、言葉に耳を傾けて子供達の為になるような改善を強く願います。</p> <p>通わせたい学校があるのに引っ越す事が出来ない為に通わせてやる事が出来ない現実がとても辛く悲しい思いで一杯になります。</p> <p>学校選択の自由を認めて頂ける、子供の明るい未来が見える、これからの子供達の楽しい生活の場所になるそんな市にして頂きたいと本当に心から強く強くお願いしたいと思っております。</p> <p>学校選択の自由について検討して頂きたいと思っております。</p>	
23	<p>P39 取組方針2 (4)教育環境の充実</p>	<p>課題を踏まえた今後の方向性として「児童・生徒一人一人の実態に合わせた細やかな指導の強化や多様な学びの場の確保…」とありますので、多様な学びの在り方の検討をされていることと思います。学びの選択肢のひとつに、オンライン授業配信が早期に実現されると嬉しいです。千葉県が今年6月から開始した、不登校の中学生を対象にした双方向オンライン授業のような取り組みに興味があります。不登校または不登校になりそうな可能性があっても、学びの機会や自立に繋がる機会を多様に用意できると良いと思いました。</p>	<p>本市の不登校対策の一つとして、ICTの活用を挙げています。学習アプリやオンライン授業等を積極的に活用し、こどもたちに多様な学びの場を提供していきます。</p> <p>また、包括連携協定を締結しているロートこども未来財団のプログラムも多様な学びの場として考えています。</p>
24	<p>P40 取組方針2 (5)豊かな心と体</p>	<p>小中一貫教育を核とした連携教育となってるが、一貫校は竹野だけ？と思うが、核として扱うのは少数過ぎる。小中教育の連携を核（メイン）にして取組むべき。</p>	<p>本市の小中一貫教育は、豊岡市教育振興基本計画において重点的な取組として挙げており、2017年度から市内すべての各中学校区で展開しています。</p>

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
	づくり		<p>また、竹野学園（仮称）は2025年度開校予定の施設一体型の義務教育学校となります。9年間を通じた指導・見守り、その地域ならではの特色のある教育活動等の展開が期待されます。</p>
25	P41 取組方針2 (6)安心して学ぶことのできる環境づくり	<p>教育施設のセキュリティーを強化した方がいいと思います。豊岡全体学校施設に誰でも入れすぎて、令和の世にあってないと思います。</p> <p>災害時は個人情報等の関係で教室は解放さなれないと聞きました。そもそも、誰でも校内に入れてしまうのに、辻褄があってないと常日頃から思っておりました。窓から子供の名前が丸見え。そんな環境で安全が担保されるのだろうかと疑問に思う事があります。</p> <p>校内は塀で囲む。門を設置。児童がいる時は解放されている門には、人の出入りがわかるよう監視カメラ又はセンサーをつけ音ができるようにする。←私の母校は音ができるタイプでした。それぐらい今のご時世するべきだとおもいます。</p> <p>教育施設のセキュリティー対策を考えていただきたいです。</p>	<p>本市学校施設のセキュリティ対策としては、出入口付近には監視カメラを設置しているほか、緊急時にはボタン一つで警察に通報できるシステムを整備し、警察の指導のもと不審者対応の防犯訓練も定期的に実施しています。</p> <p>本市教育の方針においては、地域との連携を重要なものとしてとらえています。したがって、地域の方が普段から学校に来やすい環境をつくり、地域の方による監視も図っていきたいと考えております。</p> <p>なお、災害時の学校利用について、個人情報等の関係で教室は解放しないということはありません。早期に学校を再開できるよう、学校生活に影響の少ない体育館や特別教室を優先的に利用することとし、それらが満員になれば、普通教室も開放します。</p>
26	P41 取組方針2 (6)安心して学ぶことのできる環境づくり	<p>ここに書くのは間違えているかもしれないのですが、こどもの幸せにつながる意見を述べる場として、どこかに伝えられればと思い、書かせていただきます。</p> <p>小学校のトイレの環境が劣悪です。</p> <p>数十人の女子が使うのに、和式数個に対して洋式はトイレの1番奥に一ヶ所だけです。</p>	<p>小学校トイレの洋式化については、市としても優先して取り組む課題であると認識しております。</p> <p>特に、主に低学年が利用するトイレでは、ご意見のとおり学校で用便するのを我慢することによる健康被害も懸念されます。</p> <p>市としても、全ての学校のトイレを洋式化するこ</p>

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
		<p>公共機関はもちろんですが、屋外イベントで設置されたポータブルトイレですら全て洋式の時代です。</p> <p>一番長い時間を過ごす学校ではトイレをなるべく我慢して、家に走って帰ってきてはトイレに飛び込んでいます。</p> <p>「休み時間と同時にトイレに走っていったのに、洋式トイレのドアをつかむのが一瞬だけ友達に負けた」「一個の洋式にみんなが並んで、和式には行かない。汚いし。」「別棟のお客様用トイレが綺麗なのを見つけたからそっちへ行ってる」</p> <p>数年前、うんこドリルが流行った時期だったのでしょうか、全国的に排便の大切さを授業などで教え、学校のトイレ環境を良くする流れになっているとニュースなどで聞きし、てっきり、我が子が通う学校は改善されていると思っていました。</p> <p>よく食べ、よく眠る、の指導はほけん便りなどでも目にしますが、気持ちよく出すところまでがセットだと思います。</p> <p>図書館や市役所は大人が使いますから、和式でも綺麗に使うよう心がけたり、先の人が汚していても、後の人が始末したり譲り合ったり出来ますが、幼い子供や、成長期で周りの目が気になる年ごろの子が使う学校こそ、トイレ環境を充実させてやるべきではないかと思います。</p> <p>学校ではトイレを我慢して、下校途中に市役所に立ち寄って毎回済ませる子がいると聞きました。逆に市役所の人に小学校のトイレを使ってもらって、汚くて臭い事をわかっていただきたいです。</p> <p>予算がないとは思いますが、お客様トイレを使う機転も利か</p>	<p>とを目指して検討していますが、学校数も多く、早急に対応することは難しい状況です。</p> <p>今後、校舎の大規模改修などの予定がある学校については、全てのトイレを洋式化する予定としています。</p> <p>また、それとは別に、洋式化率が低い学校や、児童一人当たりの洋式トイレの割合が少ない学校については、低学年が利用するトイレを中心に、順次洋式化を進めていっています。</p>

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
		ない低学年からでも少しずつ、改修してやって欲しいです。	
27	P42 取組方針2 (7)次代の親の育成支援	<p>性教育についてですが、都会では、体育館で全校生徒が一緒にビデオを見たりして学ぶ機会があったりするそうで、豊岡はジェンダーギャップ対策も進んでいるようなので、ジェンダー教育にらからめて、我が子も入学したら正しく導いてもらえる日が来ると思っていたのですが心配がありません。</p> <p>幼稚園で質問した時も、園では積極的には行っていないとの事でした。</p> <p>ある産婦人科の先生から聞いたのですが、研修医をしていた都市部の病院では経験しなかったような若年者の妊娠を、山陰側に来てからの方がたくさん経験したそうです。寝た子を起こすのではなく、田舎の子ほど、都会へ出た時にも自分を大切に健やかに暮らせるよう、正しく目覚めさせる教育をするべきではないでしょうか。</p>	<p>小学校中学年の体育保健分野で、思春期の体の変化（男女の特徴・初経と精通・異性への関心）について学んでいます。</p> <p>また、道徳の教科書や県教育委員会作成の人権資料等を使用して、男女の協力や異性に対する理解や思いやりについて学んでいます。</p> <p>さらに小学校の家庭科、中学校の技術・家庭科では、家族の営みや家庭生活における協力・協働について学んでいます。</p> <p>性やジェンダーについて、学習指導要領や各校の教育課程に沿って、適切な時期に適切な学びを行っていると考えています。</p>
28	P47 取組方針3 (3)ワーク・ライフ・バランスの促進	<p>さらに、20代？30代の若者が減っていることに関して、仕事の問題がよく挙げられています。地方ではどうしても銀行や教職員、市役所関係が安定しているイメージです。私の夫は高校教員ですが、時間外労働時間が多く、子育てになかなか参加できません。（担任業務、部活、授業などかかえる仕事が多すぎます）</p> <p>ただでさえ仕事の選択肢が少ない田舎で、公務員でさえもブラックな状態だと誰も帰ってこないと思います。会社や企業を誘致？するのもいいですが、今ある職場を大切に改革しないと、そこには誰も集まらないような気がしています。</p>	<p>市では、市内事業所とともに「豊岡市ワークイノベーション推進会議」を設立して、働きやすく、働きがいのある職場を増やす取り組みを行っており、時間外労働の削減や休暇取得推進、育児休業の取得促進などに取組む企業が増えつつあります。</p> <p>公務の職場においても同様に改革を進める必要があり、豊岡市役所では、キャリアデザインアクションプランを作成し働きやすさと働きがいの向上に取り組んでいます。</p> <p>教育分野においても、市内学校園（私立園を含む）</p>

NO	掲載箇所・内容	意見の概要	意見に対する市の考え方
			<p>の教職員を対象とした研修会を開催しています。①ジェンダー視点のある保育教育について、②先生の働く職場としての働き方改革について考える機会を提供しており、長時間勤務の是正や、役割分担等の見直しの参考としていただいています。</p> <p>多くの事業所が働きやすく、働きがいのある職場づくりに取り組むことで、若者に選ばれるまちになると考えています。</p>
29	その他	<p>まず素案を読ませていただきましたが、子育てをしながら読むには長すぎてゆっくり読めませんでした。もう少し簡単明確でわかりやすい資料だとありがたいです。でも、気持ちは十分伝わりました。</p>	<p>今回は、概要版を用意しませんでした。いただいたご意見は、今後の参考といたします。</p>
30	その他	<p>私はこの豊岡で生き、子育てできることに喜びと誇りを日々感じています。この町が広い心と視野をもって、より良くなることを願っています。</p> <p>「今」ももちろん大切ですが、「未来」に目を向けて進んで行って欲しいです。</p>	<p>ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。</p>
31	その他	<p>意見募集期間11/19～12/2の「14日間」について 募集期間の設定について、約100ページに渡る計画案の資料を確認して考えるには、時間が少なく感じました。多くの方に周知を行って広く意見が集まると良いと考えますが、期間を30日間程度に伸ばしていただけるとありがたいと思いました。</p>	<p>今回は、募集期間を14日間としましたが、いただいたご意見は、今後の参考といたします。</p>